

(別添2-10)

## 通信学習実施計画書

### 1 講義を通信の方法によって行う地域

富田林市、大阪狭山市、河内長野市、羽曳野市、南河内郡(太子町・千早赤阪村・河南町) 堺市、松原市

### 2 添削指導の方法

・自宅学習期間の質問方法

質問は電子メール及び手紙、FAXによるものとする。

添削担当講師：別添カリキュラム参照

電話番号 072-365-2352 (受付時間 午前9時～午後5時)

ファックス番号 072-365-2362

メールアドレス san9net@infoseek.jp

〒584-0078 富田林市加太1-16-24

特定非営利活動法人サンキューネット

### 3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施できる上限時間 (別紙3より)
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	4 時間	5 時間
(3) 介護の基本	3 時間	3 時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	5.5 時間	7.5 時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	0 時間	3 時間
(6) 老化の理解	3 時間	3 時間
(7) 認知症の理解	3 時間	3 時間
(8) 障がいの理解	1.5 時間	1.5 時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	6 時間	12 時間

### 4 通信学習課題配布・提出標準日程

添削課題は4回に分けて配布する。

なお、第1回目の配布日は開講式の日到手渡しする。

第2回以降の配布は、別添研修スケジュールに沿って手渡しする。

## 5 通信学習課題

① 課題種類数 1種類

出題形式 A課題 択一形式105問、記述式7問 全112問

② 出題数 「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」 16問  
「(3) 介護の基本」 16問  
「(4) 介護福祉サービスの理解と医療の連携」 16問  
「(6) 老化の理解」 16問  
「(7) 認知症の理解」 16問  
「(8) 障がいの理解」 16問  
「(9) ところとからだのしくみと生活支援技術  
(ア基本知識の学習)」 16問

## 6 評価基準

配点は択一形式各1点、記述式各10点とし、

各科目共に択一形式10点以上かつ記述式6点以上を「合格」とする。

基準を満たさなかった場合は、再評価を実施するため、添削課題を再提出する。

なお、再提出日は、再評価課題を手渡してから起算して2週間以内とする。

## 7 通信添削業務受託事業者

(1)  自社で実施する。

(2) 委託先研修機関

法人名称	株式会社〇〇商事	
所在地	〒000-0000 大阪府中央区・・・	
連絡先	06-0000-000	
ホームページ	http://	
指定番号	大阪府知事指定 第〇〇号	
研修実績	研修実施期間	平成 年 月 日～平成 年 月 日
	コース名	
	修了者数	名
委託契約期間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで	

※委託期間は1事業年度内（4月1日から翌年3月31日までの間）とすること。